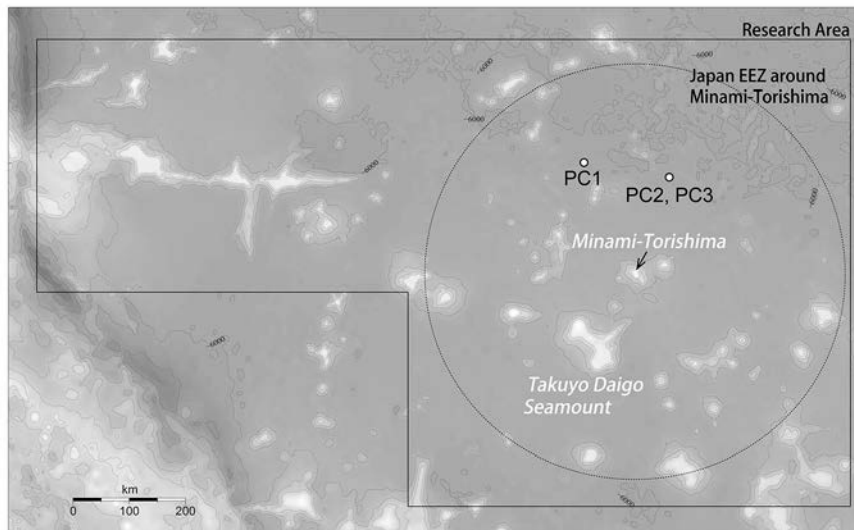
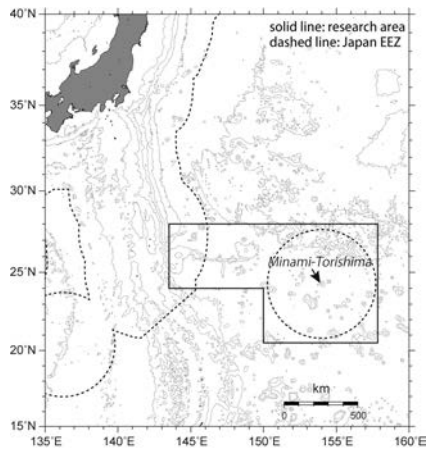


提出日：平成 26 年 5 月 9 日

## クルーズサマリー

### 1. 航海情報

- 航海番号：MR13-E02 leg2
- 船舶名：みらい
- 航海名称：南鳥島周辺海域におけるレアアース泥の分布調査
- 首席研究者：飯島耕一 [JAMSTEC]
- 課題代表研究者：町山栄章 [JAMSTEC]
- 航海期間：2013 年 12 月 10 日～2013 年 12 月 24 日
- 出港地～寄港地～帰港地の情報：那覇（沖縄県那覇市）～関根浜（青森県むつ市）
- 調査海域名：南鳥島周辺



## 2. 実施内容

### ● 目的

高濃度のレアアースを含有した「レアアース泥」が南東太平洋および中央太平洋の広い範囲に分布しており、2013年1月の「かいいい」KR13-02航海で実施した海底資源研究プロジェクトによる南鳥島南方海域でのレアアース泥調査航海において、高品位のレアアース泥が海底下の浅部に分布していることを確認した（平成25年3月21日、東大と共同でプレスリリース）。

本航海では、未だレアアース泥分布の概要が掴めていない、南鳥島の北方から東方海域において船上音響探査と採泥を行い、南鳥島周辺海域のレアアース泥分布の概要を把握することを目的とした。

### ● 結果

サブボトムプロファイラーによる海底面下浅部地層構造の調査を実施した。また、2地点で3本の堆積物コアを採取した。このうちの1本は2.4tの大重量ピストンコアラーを使用し、コアライナーの変形がなく、良好なコア回収率であった。

調査結果の詳細は未公表。